

# 新世紀くらわんかストリート

## 東海道56番目の宿場町、枚方宿。

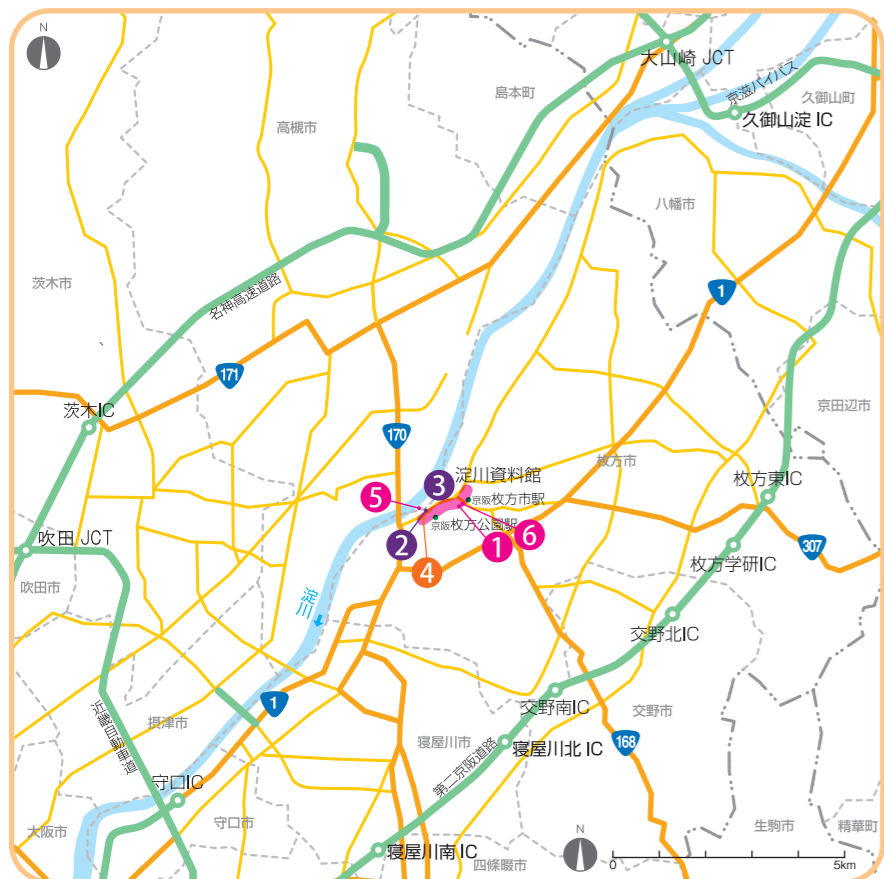
江戸時代、水上交通と陸上交通で栄えた枚方宿。淀川を行き交う大型の三十石船に「飯くらわんか」と声をかけて船上販売する多くの小舟(くらわんか船)でとてもにぎやかでした。この頃の茶碗(くらわんか茶碗)などが淀川浚渫工事で多く出土し、繁盛ぶりを伝えていきます。宿場町の歴史あるまちなみと、緑豊かな淀川河川敷の自然を楽しめます。



観る

### 枚方宿

水陸両方の交通で栄えたこの宿場町のまちなみは京街道沿いに約1.5キロ続く。



## 活動・取り組みの紹介

毎月第2日曜日に開催される「枚方宿くらわんか五六市」、秋に開催の「枚方宿街道菊花祭」「俳句大会」等活発に活動しています。

● お問い合わせ先

枚方宿地区まちづくり協議会  
<https://www.hirakata-shuku.org/> お問い合わせ /

### マップ番号 1



ふれあう

### 枚方宿くらわんか五六市

毎月第2日曜日に開催される手作り市。

### マップ番号 2



学ぶ

### 市立枚方宿鍵屋資料館

かつて伏見-大坂を結ぶ三十石船の船待ちの宿だった。

### マップ番号 3



学ぶ

### 淀川資料館

淀川の歴史と環境を深く知ることができる。

### マップ番号 4



食す

### くらわんか汁

江戸時代に船上販売していたごぼ(ごぼう)汁を再現。

### マップ番号 5



ふれあう

### 淀川河川公園(枚方地区)

サッカー場や野球場、駐車場も2箇所完備。自然とふれあえる。

### マップ番号 6



ふれあう 秋

### 枚方宿街道菊花祭

毎年、秋に開催。街道沿いに「菊」が展示される。

## ● 淀川資料館



### 淀川の古図面(淀川河川事務所)



明治初期に描かれた図面(枚方周辺)

### 企画展示室



歴史や環境、防災などの企画展を開催



淀川の歴史・環境を学ぶ無料の常設展示館  
枚方市新町2-2-13 (TEL:072-846-7131)

■ 開館時間  
10:00~16:00

■ 休館日  
第3土曜日・第3日曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)



くらわんか茶碗と船(模型)  
京都-大坂間を往来していた  
三十石船(左)とくらわんか船(右下)

水防団の法被(はっぴ)  
昭和30年頃まで使われていた  
淀川右岸水害予防組合の法被